

- 【スタッフ数】 医師1人 看護師5人 内視鏡技師1人
- 【病床の有無】 無
- 【食事指導】 食事制限：検査前日の朝より素うどんやお粥、食パン、豆腐等の消化のよい食事、また水分についての制限はなくできる限り意識して飲用を促すよう指導。
※なお準備が困難な方には検査食を購入して頂いている。
- 【下剤服用】 センノサイド1～2錠、グーフイス、アミティーザなどの下剤を数日前からの服用。
マグコロールP等張液1袋の前日服用など症例に応じて処方
- 【腸管洗浄剤の割合】 自宅飲用：10% 院内飲用：90%
- 【大腸内視鏡治療】 ポリペクトミー（コールド・ホット）EMR、UEMR
- 【治療適応】 内視鏡技師会ガイドラインに準じて
- 【日帰り治療】 あり
- 【日帰り治療適応基準】 ポリープサイズや形状により主治医の判断
10mm以上のI pポリープ、ESD適応症例を除く
- 【治療後ケア】 食事指導： 治療後4日は出血の助長の恐れあるため禁酒。
炭酸飲料や香辛料など刺激物の食べ物について3日間の制限。
運動指導： 治療後1週間は腹圧がかかる運動や激しい運動またトイレの際についても腹圧かけないように指導。
出血時： ティッシュに少し着く程度の出血量であれば様子を見て頂き、トイレの水が真っ赤に染まるほどの多量の出血や激しい腹痛がある際は直ちに連絡して頂くよう指示。
連絡について日中は施設、夜間については医師への直接の電話で対応。